



第7回 クラシックギターフェスタ in 南港ATC

ギター展示会とプロギタリストによるコンサート

2018年 4/21 (土) 11時 ~ 18時

4/22 (日) 10時 ~ 17時

会場 大阪南港ATC ITM棟9階
TBSエキシビジョンホールの
第1会場、第2会場
入場無料

◆ 出展ギターによるコンサート ◆

演奏 徳永真一郎 、 井谷光明

4/21 13:00 ~ 13:40 、 14:00 ~ 14:40

4/22 13:00 ~ 13:25 、 13:50 ~ 14:25

◆ 増井一友ギターリサイタル ◆

4/22 15:00 ~ 16:00

上記以外の時間帯には展示ギターの
試奏をしていただけます

ギターリサイタル 22日 15:00 ~ 16:00



増井一友（ますい かずとも）

ギターを田部井辰雄氏に師事。ホセ・ルイス・ゴンサレス、オスカー・ギリア、ミゲル・バルベラ、リカルド・イスナオラ、レオ・プロウエルなどのマスタークラスに参加しレッスンを受ける。

神戸芸術文化会議主催KACCコンサートオーディションに合格。第7回日本ギターコンクール第3位。第2回ホセ・ルイス・ゴンサレス国際ギターコンクール第1位、アメリカ・マルティネス国際ギターコンクール第1位などの受賞歴がある。

2000年秋には武満徹をはじめとした現代曲のみを集めたリサイタルをザ・フェニックスホールで行う。協奏曲では「アランフェスの協奏曲」（大阪センチュリー交響楽団）、ジュリアーニの協奏曲（神戸市室内合奏団）等がある。

ソロCDは「さくら恋して」（ビクター）、「ノスタルジー」（ホマ・ドリーム）がある。他にもNHK-FM「名曲リサイタル」に出演する。

14年6月には兵庫県立芸術文化センター小ホールでリサイタルを開催した。

また2010年より西宮市甲東ホールにおいて年に3回の連続コンサートを続け、現在23回を数える。

大阪音楽大学講師 同志社女子大学講師 神戸音楽家協会会員 西宮音楽協会会員

出展ギターによるコンサート 21日/22日とも 13時から



徳永真一郎（とくなが しんいちろう）

徳島県出身。9歳からギターを学び、国内のコンクールで入賞を重ねた後、2007年に渡仏。ストラスブール地方音楽院を経て2011年よりパリ国立高等音楽院にて研鑽を積む。2016年、同音楽院修士課程を満場一致の首席で卒業。

ギターを川竹道夫、アレクシス・ムズラキス、ローラン・ディアンソ、ジュディカエル・ペロワ各氏に、古楽・リュートを今村泰典氏に師事。また、キジアーナ音楽院のオスカー・ギリア氏のクラスにて最優秀ディプロマを取得。

2008年ナクソス国際ギターコンクール第3位、2010年オルシュティン国際ギターコンクール第1位及びグランプリ。2012年、同フェスティバルにてリサイタル、マスタークラスを行う。これまでにカレンツァーナ音楽祭（共演：小林真理、メゾソプラノ）や、パリギターフェスティバルなどに招待される。

2015年に朴葵姫、松田弦、岡本拓也とタレガ・ギターカルテットを結成し、4重奏の可能性を追求している。

2011年から2013年度までヤマハ留学奨学生。



井谷光明（いたに みつあき）

大阪、守口生まれ。3歳よりピアノを手島澄子女史に、10歳よりギターを母、正美に師事。

コブレンツインターナショナルギターアカデミー（ドイツ）を経て、ドイツ国立ケルン音楽大学演奏家課程を最優秀の成績で卒業後、現在 ドイツ国立フランクフルト・ワイマル音楽大学修士課程に在学中。

現在までに、猪居信之、フーバート・ケッペル、トーマス・ミュラー＝ペリング各氏に師事。

ギター音楽大賞（大阪）をはじめ、ゲベルスベルク国際ギターコンクール（ドイツ）や同コンクール重奏部門、ヴェリア国際ギターコンクール（ギリシャ）、等国内外のコンクールにおいて入賞を果たしており、ソロや室内楽においてヨーロッパや日本各地において公演を行っている。

2016年夏に、レーベル・ティランドよりデビューCD「レヴェリー（夢）」をリリースし、好評を得ている。



井内 耕二(いうち こうじ) 徳島県北島町

1996年 右指の故障によってギター演奏を断念してギター製作を開始。
2003年 アマチュアギター製作コンテスト金賞
2010年 現代ギター社ギター製作コンクール第一位
韓国デジョン国際ギターフェスティバル等の展示会に数多く出展。弾きやすくバランスの良いギターを作る事を心がけています。
mail : iuchi_gt@yahoo.co.jp



江中 誠(えなか まこと) 福岡県大川市

2000年、師匠である中山修氏の孟宗竹ギター製作に関わり合い、製作に魅かれ製作を始め今回7本目の楽器です。
理想とするギターの音色は低音から高音までピアノの様に音に重い芯があり音程が太く強く柔らかい響きを求めています。理想を現実にすべく精進してまいります。



石井 英希(いしい ひでき) 大阪府大阪市

仕事をしながら作りました。
横板は曲げ加工品。ブリッジ、ロゼッタは完成品を使用しました。
自身でギターを作ったことに感動し、誇りに思ってます。プロを目指して頑張ります。



大図 昭(おおず あきら) 東京都武蔵村山市

作る、弾く、聴く等の喜びのため、フリーでサステーンの有る、心に響く音を求め、ギター作りを目指しています。
2004年メーキングマスターを参考に独学でギターを製作
2005年ギター文化館アマチュアギター製作部に入会
2010年現代ギター社ギター製作コンクール入賞
2012年アマチュアギター製作コンクール奨励賞



岩井 孝夫(いわい たかお) 大阪府枚方市

奈良の丸山利仁氏に製作を学ぶ。
1本のギターは自然乾燥材15年、もう1本のギターは熱化学還元処理材です。音の性質が違っています。

E-mail:luccio@d1.dion.ne.jp
URL http://www.iwaiviolin.net



大西 達朗(おおにし たつろう) 愛知県清須市

あらゆる物づくりの経験を活かして、職人としてこだわりを持って製作いたしております。また、数多くの古楽器の修理・修復などの経験から得たものを作品に活かしております。
おかげ様で、愛好家の方々は勿論、国内外のプロの演奏家の方々からも高い評価を受けており、コンサート等で使用して頂いております。

(写真撮影：写真家 渡部 健五、誠文堂新光社
西川栄明著「一生ものの木の家具と器」より)



岩田 博行(いわた ひろゆき) 高知県高知市

昭和38年田村ギター製作所設立。発起人の一人となる。セールスにも携わり、その間神戸の三好保彦氏にフラメンコギター、音について教える。その間クラシックギター、ホセ・ラミレスを模範として製作販売。残念ながらスペインギターと比較しても程遠い音で、音を十分に理解できていなかった。9年後退社独立。製作を続け平成20年を過ぎたころから音が分かりかけ、フレタ、ハウザー1世をモデルとして製作。

バツハが弾けるギターをめざす。明るくバランス、締まりの好い音を目指す。



川本 忍(かわもと のぶ) 大阪府四条畷市

大工仕事の傍らギター製作をしています。仕事柄、建築廃材なども手に入りやすいので、そうした木材も利用しながら製作を続け、今までに作ったギターは50本を越えました。現在はギター製作教室もしております。



今井 勇一(いまい ゆういち) 東京都中野区

1949年東京生まれ。
高校卒業と同時にギター製作を中出輝明氏に師事
1971年自身の工房開設
1975年頃からヨーロッパ、アメリカ等諸外国への輸出を開始。国内外のトッププレイヤーから称賛を得ている



佐藤 忠夫(さとう ただお) 徳島県三好市

イエバスの禁じられた遊びとの出会いでギターの趣味を始める。
1999年、徳島ギター協会製作部でギター製作開始。
製作と並行して、ロマンリョスやラミレスの著書翻訳。クラシック、フラメンコギターを製作しているが、古いスペインの楽器の音色を目指している。



江崎 秀行(えざき ひでゆき) 静岡県浜松市

ヤマハに入社後に新設されたギター研究課に所属し手工ギターの研究や商品開発を担当し、この間ギターの音づくりを生涯のテーマにする。ギターの母国スペインへ約3年間製作留学して世界的名工のE.フェレルとM.エルナンデスに師事し、伝統的な製作方法や製作の原点と真髄を学ぶ。帰国後ヤマハ最高級ギターGC-30Bの製作を担当し「江崎サウンド」は多くのギター関係者に愛用される。その後、技術者としてギターの音の開発を続ける。2006年、究極の音を求めて「江崎ギター工房」を設立。「スペイン的な明るい音色で低音から高音までバランスの良い「江崎サウンド」や演奏性はギタリストや愛好者から高い評価を得ている。ギター歴約45年。
HP http://www4.tokai.or.jp/he_guitar/
mail ezaki-guitar@shizuoka.tnc.ne.jp



澤田 繁一(さわだ しげかず) 兵庫県加古川市

名器と言われるギターは、それぞれ素晴らしい個性があり、どのギターが一番とは言えませんが、私は、演奏に良く反応し、粘りがあり、みずみずしく、良く歌ってくれるギターを作りたいと思います。



清水克悦(しみず かつよし) 兵庫県尼崎市

1990年頃よりライフスタイルに合った心地よいデザインを目指した木工家具の製作を始める。2008年茨木市クラシックギターフェスティバルがきっかけでクラシックギターの製作を開始。
2012年 第54回大阪芸展入選。第3回アマチュアクラシックギター製作コンクール出展しステファーン・ブロンドーナ氏の選出した12台に選ばれる。2013年2月茨木市クラシックギター製作展&コンサートに出展。
第55回大阪工芸展で近畿経済産業局長賞を受賞
大阪工芸協会会員
HP <http://midori-kaze.sakura.ne.jp/>



寺町 誠(てらまち まこと) 岐阜県岐阜市

前回に続き出展させて頂きます。色々失敗を重ねその経験をフィードバックしてようやく製作に反映できるようになってきた感があります。最終目標は唯一無二の個性溢れる音作りを確立できるようになることです。
HP www5.plala.or.jp/Guitar-Hibiki/



高瀬 博之(たかせ ひろゆき) 埼玉県上尾市

2008年より製作を開始。
これまでにクラシックギター、フォークギター、ウクレレ等を製作。
永く愛され、弾き続けていただける、楽器を製作したいと思っています。
ギター文化館ギター製作クラブ会員。



時岡 義雄(ときおか よしお) 兵庫県神戸市

1953年 神戸生まれ。定年間近になって学生時代に弾いていたギターを久しぶりにケースから出してみると、少し傷んでおり、ロココマンさんに修理を依頼しました。
数十年ぶりにそのギターを弾いてみると音色が変化しているのに驚き、ギター製作に興味を持ちました。
2014年頃から本格的にギター製作を開始。年に一台位のペースで製作しています。
自分にしかできない音色、デザインのギターを目指して製作に励んでいます。



高橋達男(たかはし たつお) 茨城県城里町

1955年生まれ。小学生の時家にあったギターをいじったのがはじまり。
1993年より約10年間、ギタリスト田部井辰雄氏にギター演奏を師事する。1999年よりギター製作を始める。クラシックギター製作本数45本、ギター修理本数100本以上。ギター文化館ギター製作クラブ代表。シンプルイズベスト 奏者のすべてを表現できるギターを目指しています。



永瀬 満雄(ながせ みつお) 茨城県石岡市

2004年10月よりギター製作を始める。2006年5月よりギター文化館ギター製作クラブのメンバーと情報交換及びプロ製作家のレクチャーをいただきながら、工作精度の向上をめざして現在19本目製作中。演奏する人が表現しやすいギターを作ることを目指しています。



田公 雅比古 (たぎみ まさひこ) 兵庫県神戸市

1951年生まれ
2011年 定年退職を機に、約30年休止していたギター製作を再開する。
2012年 第3回アマチュアギター製作コンテストで奨励賞受賞
2013年 茨木市教育委員会主催のクラシックギター製作展&コンサートに出展
2014、2015年 第3回、第4回クラシックギターフェスタ in南港ATCに出展
懐の深い、音楽(の陰影)を形創れる能力(性能)を持ったギターを創っていきたい。



中山 修(なかやま おさむ) 福岡県久留米市

バンブーギターは八女市のギターです。バンブーギターは、19年目に入ります。ピアノのような音を作りたいですね、『竹』で。
夢ひらく、バンブーギター、音、小鈴
うれしさよ、私の心にあり、人に愛を与えるかな



竹嶋 直之(たけしま なおゆき) 大阪府枚方市

川本忍氏にギター作りを習い始め4年。
2本目を作っております。
前のよりいいものができるよう頑張っています。



平山照秋(ひらやま てるあき) 兵庫県篠山市

1949年神戸生まれ。1967年にギター製作。1973年より、ヴィオラ・ダ・ガンバ、リュート、チェンバロの製作を開始。
1981年楽器製作に専念。2007年よりギター製作を再開、現在に至る。「古楽器製作家の思うこと」と題して、ギターに関するブログを作っています。音楽的な表現の出来るギターを目指しています。
HPは「工房 平山」で検索ください。



築岡 円(つきおか まどか) 大阪府島本町

1998年よりギター製作の方法を模索しはじめると同時に、演奏を北口功先生に習いはじめました。
クラシック音楽をしっかりと演奏する事ができる楽器を作りたいと思っています。
今回は、2011年に一度完成したのですが、いろいろと不具合があり、裏板を外して作り直した4作目を出展いたします。たくさんの方に試奏していただき、忌憚のない意見をいただきたいです。



福田寛紀(ふくだ ひろのり) 大阪府茨木市

岐阜県生。2005年「アマチュアギター製作コンテスト」にて奨励賞受賞。2006年「講演会」ロベール・ブーシェを研究する」(仏・パリ)を聴講。2007年「J.L.ロメリョスギター製作コース」(西・シグエンサ)を修了。現在は大阪府茨木市の工房にて、欧州で培われた伝統工法と音作りをベースに、独自の作品性の探求を続けている。

HP <http://www.fukuda-guitar.sakura.ne.jp>



福手 栄二(ふくて えいじ) 大阪府堺市

2012年 アマチュアギター製作コンテスト 銀賞
同時に、ステファノ・グロンドーナ特別審査員賞、
一般投票による聴衆賞を受賞。
2014年 現代ギター社の製作コンクール第2位
スペインの上品な香りがする「バランスの良いギター」
製作を目指しています。



矢木 聡明(やぎ としあき) 愛知県東浦町

卒論は「ギター製作と表板振動モードの測定」。
2012年ギター文化館主催第3回アマチュアギター製
作コンテストでの金賞を機にプロに転向。
2014年「矢木聡明ギター作品展」を開催。
茨木市、八女市、韓国、中国などの国内外のギター
フェスティバルに出展参加。
日本弦楽器製作者協会会員。



前田 剛志(まえだ ごうし) 福岡県福岡市

・2009年1月:中山/バンブーギター工房の門を叩く。
・2009年8月:中山修発明のバンブーギターを特許申
請、同年11月特許取得。(特許第4414483号)
・2010年10月:福岡市西区に「六弦精舎」開設。
・2013年9月:九州初のクラシックギター展示会を八女市
で開催。
・2016年4月:第5回南港ATCクラシックギター展示会へ
出展。
展示作品は第6作の改造版。(表板を交換)
和音の分離性、遠達性、芯のある音を目指して…



矢敷 恵(やしき さとし) 兵庫県川西市

ギター文化館での体験を通して30年近く音色・音の遠
達性と楽器の構造との関係を研究製作。
又、同時期太鼓・バイオリン・ピアノ・フルートなどの発音
も研究。モダンギターへの応用を現在進めているところ
です。



松谷 寿信(まつたに としのぶ) 奈良県三宅町

1999年よりギター製作の勉強を始め、2001年に最初の
ギターを完成させる。奈良県立高等技術専門校にて木
工の基礎技術を習得する。2012年アマチュアギター製
作コンクールで、ステファノ・グロンドーナ特別審査委員
賞を受賞。ギター製作の伝統的な技術に加え、ラティ
ス構造やダブルトップ構造と言った新しい技術も勉強し
自分のレパートリーとしている。
mail guitar-matsutani@kcnc.jp
HP <http://web1.kcnc.jp/bienvenidos/index.html>
Facebook
<https://www.facebook.com/toshinobu.matsutani>



吉田 裕長(よしだ ひろのり) 大阪府寝屋川市

早稲田大学在学中より、ギターに興味を持ち弾きはじ
める。中島光一 & WINSWAYの一員として、20年以上
活動。
2016年より川本忍氏のもとでギター製作を学び、今回
1作目を出品。
音楽を通して人とのふれあい、出会いを大切に、ギ
ター製作を通し自分自身を高めていきたいと思いま
す。



松野 孝志(まつの たかし) 徳島県板野町

1950年 徳島県生まれ
1999年 より徳島ギター協会ギター製作部に入会し
ギター製作を始める。
2003年 第一回アマチュアギター製作コンテスト銀賞
2005年 第二回アマチュアギター製作コンテスト努力賞
2012年 第三回アマチュアギター製作コンテスト奨励賞



丸山 利仁(まるやま としひと) 奈良県御所市

よりよい人生をと、会社を早期に辞しギターを主とした
物づくりの世界に転向したのが2003年、爾来、多少の
自己研鑽と展示会等を通じての多くの人々との交流ま
た影響を受けつつあつという間に今日に至る。
工房で注文製作・直接販売を行ないながら、今のところ
まずまず予定どおりの日々をおくっている。

HP、blog、Facebookは、「丸山利仁」で検索してください
e_mail : nara_craftm@ybb.ne.jp



森井 良則(もりい よしのり) 香川県丸亀市

1967年 大学の古典ギター同好会に入会しギターを
始める。ギター製作に興味を持つが機会を得ず
2005年 57歳で会社を早期退職、徳島ギター協会にて
ギター製作を開始 佐藤氏、井内氏の指導により一
作目を完成
2007年 徳島ギター協会手作りギター製作展に参加
2008年 茨木クラシックギターフェスティバルに参
加 2012年 ひょうたん島手作りギター製作展に参加
2013年 茨木ギター製作展に参加

◆ 出展企業 ◆ ロッコーマン株式会社 1962年創業

クラシックギターを中心にアコースティックギター、ウクレレ、
バイオリンを長年取り扱ってまいりました。
今回はギター製作用の木材、ギターケース、弦、演奏支持具等のギ
ター関係の小物を多数揃えております。
是非お立ち寄りください。

- ・ギター用木材各種
ドイツ松、米松、インディアンローズウッド、マダガスカルローズウッド、
エボニー等
- ・ギターケース
スーパーライトケース、bam、ヴィセスナット等
- ・ギター用糸巻き
ゴト510シリーズ
- ・ギター用弦
ハナバツハ、オーガスティン、オブティマ等
- ・ギター用アクセサリ各種

本社

〒650-0011 神戸市中央区下山通り 3-3-19
Tel 078-333-1000(代) Fax 078-333-8833
E-mail kobe@rokkomann.co.jp

< 展示ギターの演奏順 >

4月21日(土曜日)

前半 福田 寛紀 時岡 義雄 石井 英希 福手 栄二
田公 雅比古 井内 耕二 川本 忍 吉田 裕長
永瀬 満雄

後半 前田 剛志 矢木 聡明 矢敷 恵 平山 照秋
澤田 繁一 松谷 壽信 高瀬 博之 大西 達朗
岩井 孝夫

4月22日(日曜日)

前半 松野 孝志 大図 昭 築岡 円 今井 勇一
寺町 誠 丸山 利仁 江中 誠

後半 佐藤 忠夫 竹嶋 直之 高橋 達男 岩田 博行
森井 良則 清水 克悦 江崎 秀行 中山 修

会場へのアクセス

南港ATCへは、

<地下鉄・ニュートラム利用の場合>

① 梅田・心斎橋・なんば方面からは、御堂筋線本町駅にて中央線の本町駅に乗り換え、コスモスクエア駅経由で約18分

② 地下鉄四つ橋線住之江公園からは約16分

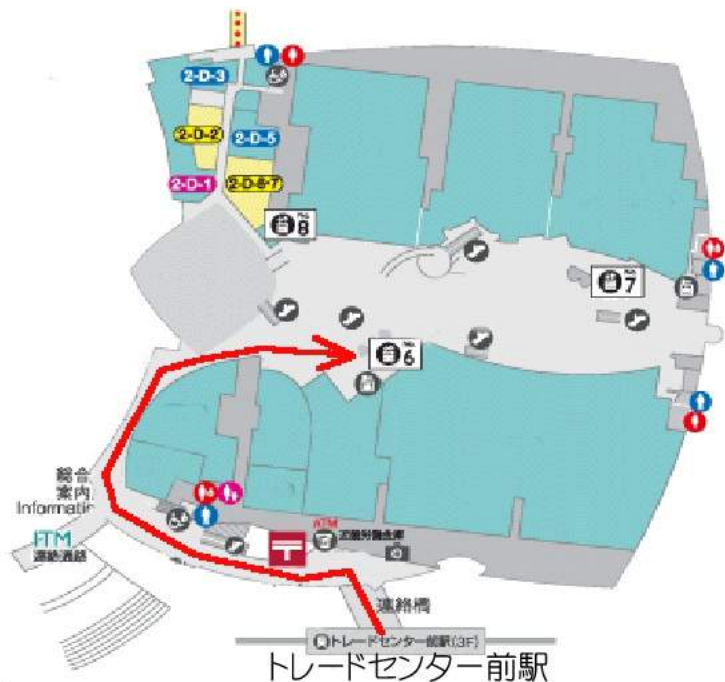
上記①②とも「トレードセンター前」駅で下車、改札口を出て左側のスロープからATCに直結

<JR利用の場合>

・大阪・天王寺方面からは、環状線「弁天町」駅で地下鉄中央線に乗り換えてコスモスクエア駅経由で約15分「トレードセンター前」駅下車改札口を出て左側のスロープからATCに直結

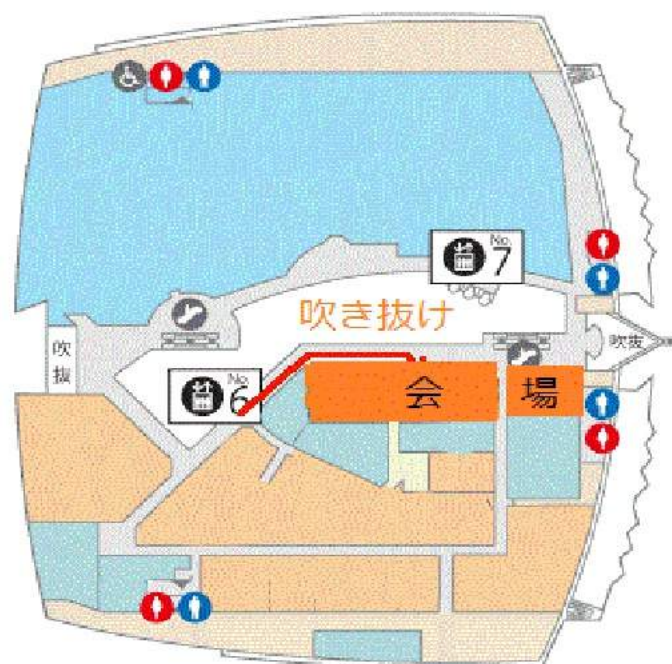


会場（ITM棟9階のTBSエキシビジョンホール）へは



駅の改札口を出て赤色矢印のように進み、6番のエレベータで9階へ

ITM棟9階の詳細



会場へはエレベータを出て左方向へ

主催：クラシックギターフェスタ in 南港ATC実行委員会

松谷壽信、井内耕二、丸山利仁、福田寛紀

協賛：トータルビジネスサポート株式会社

お問い合わせ：nara_craftm@ybb.ne.jp（丸山利仁）